



3月末の研修の様子。常設展の作品を鑑賞しながら、5〜6人ほどのグループごと、交代でファンリテーターを体験しました。

インフォメーション

美術館サポーター

発見がいっぱい! 「対話による作品鑑賞」

茅野市美術館では、地域のみなさんが「美術館サポーター」としてさまざまな活動を行っています。美術館が開催する常設展や企画展では、鑑賞者同士でお話をしながら作品を鑑賞する「対話による作品鑑賞」の機会を設けており、美術館サポーターがガイド役（ファシリテーター）を務めています。

最近では、新しいサポーターも増えてきたことから、対話による作品鑑賞の研修会を定期的に開いています。自分たちでつくった対話鑑賞のハンドブックを読み合わせ、手直ししたり、常設展の会場でファシリテーターの体験を積み、実践とおした研修を行っています。

7月23日(日)から始まる夏の企画展「CONTACT(コンタクト)ー情景をひらく 池上武男・山内悠・五味謙二・橋口優」。このなかでも、対話による作品鑑賞を楽しむ「きてみて! ギャラリーツアー」を行います。ほかにも、展示作家のトークイベントなど、鑑賞をさらに深める関連企画を予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

CONTACTー情景をひらく
池上武男・山内悠・五味謙二・橋口優

7/23(日)~9/3(日) [観覧料]
10:00~18:00 一般 500円
茅野市美術館 高校生以下 無料

- きてみて! ギャラリーツアー
8/11(金・祝) 11:00 (定員10名)
ファシリテーター:
茅野市美術館サポーター・学芸員
- 学芸員によるギャラリートーク
9/1(金) 14:00 (定員30名)

お話をしながら
作品を鑑賞します



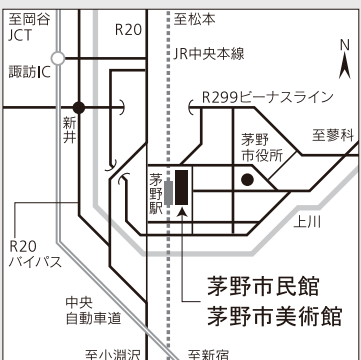
- アーティストトーク (定員30名)
8/6(日) 14:00 池上武男(画家)・五味謙二(陶芸家)
8/19(土) 14:00 山内悠(写真家)・橋口優(画家)

関連企画 参加費:無料(要展覧会チケット)
※事前にお申込みください

茅野市民館 指定管理者
株式会社地域文化創造

〒391-0002
長野県茅野市塚原一丁目1番1号
TEL 0266-82-8222
FAX 0266-82-8223
休館日:火曜日(祝日の場合、翌平日)
年末年始

開館時間 9:00~22:00
受付時間(事務室) 9:00~20:00
図書室・常設展示室 9:00~19:00
<http://www.chinoshiminkan.jp/>



舞台と観客をつなぐ

講座で体験! フロントスタッフ

劇場でのサポーター活動

「チケットもぎり」の一コマ。約3秒の間に公演日時をチケット半券を切り取り、本券を返す業務を手際よく行います。

様々な人が一堂に会し、ひとつの世界をつくりあげる劇場空間。舞台のつくり手と観客をつなぎ、公演を成立させるフロントスタッフの仕事は、一見すると気づかない、細やかな心配りに溢れています。

講座には、地元の大学生や初めて体験した参加者も。7月からの公演で、フロントスタッフ「デビュー」を飾る方がいるかもしれません。

全国各地の劇場で指導にあたる星乃もと子さんを講師に、1日目の「基本編」は、フロントスタッフの仕事だけでなく、人と接する「接遇」の基礎を知る内容。2日目はチケットもぎりや客席案内などの業務を、ホールで実際に体験しました。

舞台公演やコンサートで、お客さまをお迎えする「劇場フロントスタッフ」。茅野市民館の主催公演では、市民サポーターがフロントスタッフとして活躍しています。その役割を知り、体験する講座を5月に開催しました。